



# かけこ通信

令和4年度第4号  
令和4年8月31日  
島根県立三刀屋高等学校  
掛合分校 発行

## 令和4年度体育祭

7月21日（日）、令和4年度体育祭を開催しました。当初はグラウンドでの開催を予定していましたが、天候不良の日が続いたため、開催日と会場を変更し、掛合体育館での開催となりました。

開会式で赤組色長の常松博樹さんと青組色長の曾田昇吾さんが声高らかに選手宣誓を行った後、7種目の競技を行いました。午前中の締めくくりとして行われた「応援合戦」では、鮮やかなデコレーションをバックに、両軍華やかな手作り衣装を身にまとい、これまで練習してきたダンスを見事に披露しました。また、午後に行われた「借り物競走」では、「好きな人を連れてゴール」とのお題に、クラスメートみんなを連れてゴールするという微笑ましい姿も見られ、会場内が笑顔に包まれていました。

閉会式後に学校に場所を移して行われた色別反省会では、3年生を中心にこれまでの頑張りをお互い讃えました。荒天にも負けず大盛会のうちに終わった今年度の体育祭。互いを敬い、助け合いながら築き上げられてきた「掛高魂」は、今後、後輩たちに引き継がれていきます。



## 雲南市スペシャルチャレンジジュニアプログラム 審査会で発表しました

7月24日（日）、雲南市が主催する「スペシャルチャレンジジュニアプログラム」第5期の審査会が行われ、掛合分校から上代侑芽さんと坂田志織さん（いずれも2年生）がこれまで準備してきたプロジェクト案を発表しました。「スペシャルチャレンジジュニアプログラム」は、高校生が地域課題の解決策などを主体的に企画し、その実現に向けて雲南市が物的・人的な支援をしていくプログラムです。

この日、上代さんと坂田さんは「柿ジャムサンドを作ろう！！」と題したプロジェクトを発表しました。雲南市掛合町多根地区では、昨今鳥獣被害が深刻な課題となっており、その解決のために、秋に高校生を中心に余分な柿を取り、地域の方とともにそれを使った「柿ジャムサンド」を作るイベントを開くというプロジェクトです。地域の子どもから大人まで、みんなが楽しみながら課題を解決していこうという提案で、審査員の方からは、その斬新なアイデアに賞賛の声をいただきました。地域貢献に向けて今後の活躍が期待されます。



## 掛合分校オリジナル「掛高基礎力テスト」を行いました

8月29日（月）、今年度第1回目となる「掛高基礎力テスト」を行いました。このテストは掛合分校の全ての教職員が出題者となり、それぞれの専門分野に関する内容はじめ、昨今の時事問題にいたるまでの幅広い一般常識を問う、掛合分校オリジナルの実力テストです。

試験後は、問題作成者である教職員が、各教室にリモートで説明資料を配信するなどして、丁寧に解説しました。将来社会生活を営む上で大切となる基礎的な知識・技能を、今後もこのオリジナルテストを継続することで育てていきます。



## 部活動報告

### ～春季写真コンクール、演劇同好会ドキュメンタリー映画新たな展開～

《写真クラブ》

島根県高文連写真専門部春季写真コンクール 特選4点（入選は7点）

佐藤里咲さん（3年）『花を咲かせて』、土屋拓万さん（3年）『ひらり』

山根直弥さん（3年）『花と蜂』、加藤凜さん（1年）『見慣れた風景』

《演劇同好会》



佐藤里咲さん作品『花を咲かせて』



## 掛合分校演劇同好会が再び演劇の聖地「下北沢」へ

演劇同好会の活動を追った折口慎一郎監督のドキュメンタリー映画『走れ！走れ走れメロス』が、第14回下北沢映画祭（9月23日～25日開催）のコンペティション部門にノミネート（応募390作品中9作品）されました。演劇同好会は今年3月に東京・下北沢で演劇公演を行ったばかり。乞うご期待です！